



＜速報＞
新城 世界選ロード9位!

2つ目の丘を登る新城

シクリスムエコー No.174 2010年10月号



2010年ロード世界選手権自転車競技大会…………… 2



第65回国民体育大会自転車競技会…………… 6



ACCトラックアジアカップ2010タイラウンド…………… 9

熊本国際ロード2010…………… 10

第5回BMXアジア選手権大会…………… 11

日本スポーツマスターズ2010自転車競技会…………… 11

2010年マウンテンバイク世界選手権大会…………… 12

ツール・ド・北海道2010…………… 13

第41回全日本実業団自転車競技選手権大会…………… 14



第44回全日本実業団対抗サイクルロードレース…………… 15

第2回全日本ステージレース in いわて…………… 16

競技大会結果/加盟団体住所の変更…………… 17

各大会日本選手団…………… 18

10月中旬～11月中旬の大会/加盟団体だより(9)…………… 18

国内自転車競技場の紹介/日本新記録…………… 19

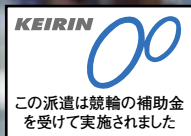
連盟の動き(9月上旬～10月上旬)…………… 19

世界選手権ロードPHOTO…………… 20



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringring-keirin.jp>



今年の世界選手権は南半球オーストラリア（ジロング）で開催された。日本から行く際には時差も少なく、時差ボケに悩まされる事なく済むと思っていたが、ヨーロッパから来る選手は逆に時差ボケがあるので、体調管理には気をを使う。

9月26日、成田を出発した選手団は別府を除いて、成田集合シドニー経由で27日13時30分に開催地ジロングに入った。別府は早朝に到着しており全員集合、宿泊ホテルには日本以外にフランスとポルトガルが宿泊しており世界選手権の実感がわいてくる。昼食後自転車を組み立て軽く走りに行くが、雨上がりで気温が低く（10℃）2時間程度で帰る。食事はバイク方式で3食ともホテルで済ませる。食事内容は充実していて申し分なく美味しく食べる事が出来た。

28日、午前中天候が悪く公式練習の始まる13時から15時までコース視察を兼ねトレーニングに出る。

1周15.9kmのコースは最初の上り坂5.5kmから始まり6.5km頂上、一気に下りストレートで2回目の上り坂に入る手前に、わざと左に曲がる細い人工的なコースを作りペースダウンさせて上りに入るように、選手を苦し

めるコース設定になっていた。上り坂の距離は短い思った以上に勾配があるので、前半の走りが後半の勝敗のカギになる。

コースを2周してから郊外に出てトレーニング、男女エリートは4時間、U23は途中30kmの車誘導、終了後一度ホテルに戻ってから補食を取り、再スタートして合計5時間を走る。

29日～30日と引き続きレース開催まで、各カテゴリーで走る時間と負荷を調整してレース当日に備えた。

10月1日 U23 (159.0km)

心配された天候も回復し予定通り34各国122名が13時にスタート、昨年の世界選手権を経験している小森亮平、平塚吉光は上位を狙って走れるが、今年初参加の内間康平は少し緊張気味でスタート。

スタート直後からKing Benjamin（アメリカ）が単独アタック、積極的なレース展開を作る。

集団は様子見のレース展開となりペースは上がりず、逃がっているベンジャミンとのタイム差が開く一方、3周目に入りKing Benjamin（オーストラリア）、Krasilnikau Andrei（ベラルーシ）、Cheung King Lok（香港）の3名がベンジャミンを追う。

内間、小森がメイン集団の前方に位置してレースを展開。メイン集団と逃がっているベンジャミンとのタイム差が4分以上になった6周目、後半戦に備えていた各チームがアタックを開始、メイン集団のペースが活性化し一気にペースが上がる。

7周目に入り、ベンジャミンを追走していた3名にMoser Moreno（イタリア）が追い付き4名となるが、20秒差で追走していたメイン集団に吸収され、逃がっているベンジャミンとのタイム差は1分に詰まる。

集団のペースが一気に上がった所で内間、小森が後方に下がってしまい、ラスト3周回を残して集団から遅れてしまう。平塚は辛うじてメイン集団で走る。

8周目に入り、逃がっていたベンジャミンが集団に吸収されると、再びペースが上がり集団が大きく分かれラスト1周、トップ集団が46名、平塚は残念ながら第3集団に取り残される。

集団はそのままゴール勝負となり、海岸から右に曲がりゴールまで700mの直線、緩く上っているゴール勝負を制したのは地元オーストラリアのMatthews Michael。2分40秒遅れで完走した平塚は70位。序盤は余

2010年ロード世界選手権自転車競技大会

男子エリートで新城が9位!!!



2つ目の丘を登る新城

裕があった小森、内間はタイムアウトで失格、U23最後のレースとなった世界選手権で敗北した屈辱を忘れずに、エリートカテゴリーで頑張っしてほしい。

10月2日 女子エリート(120.4km)

今日も天候に恵まれ春めいて来た陽気の中、35ヶ国123名が13時スタート。日本からは萩原麻由子1名の参加、1周～3周目は淡々としたレース展開となり集団からのアタックもないまま4周目に入り最初の上りでCuriMattis Katheryn(アメリカ)が集団から抜けだし独走で逃げる、昨日のレース同様なレース展開となった。

6周目に入った所で2分30秒差、最初の上り坂で各チームが動き出し集団のペースが上がる。上り坂で1列棒状メイン集団が2分した所で萩原が後方の集団に取り残される、直ぐにメイン集団から7名の選手が抜け出し逃がっている先頭を追う。

7周目に入りタイム差1分、逃がっていたKatherynが集団に吸収されメイン集団は30名前後。優勝候補がいる各チームが集団からアタックを試みラスト周回は目まぐるしく変わる先頭、ラスト3kmまで逃げを試みてアタックを繰り返したイギリスのCooke

Nicoleだが逃げは決まらず。

ゴール勝負直前に21名のトップ集団が入る。ラスト500mから僅かに抜け出した5名の選手がスプリント勝負、真中を割って入って来たBronzini Giorgia(イタリア)が優勝。

7分40秒差でゴールした萩原は38位、1名のエントリーはブレッシャーとなり力を発揮できないままに終わってしまった。

10月3日 男子エリート(257.2km)

男子エリートはメルボルンからのスタートのため、別府史之、土井雪広、新城幸也の3名とスタッフはスタート地点近くのホテルに宿泊。

2日の深夜2時からサマータイムに切り替わるため、時計を1時間進ませ就寝、3日6時に起床、6時30分から食事を取りレースに備える。

9時ホテルを出発、5km先のスタート地点に自走で向かう。世界選が始まってからは良い天気続き、今日は一段と良い天気となり爽やかな天候に恵まれた。

スタート地点では大観衆が待ち受ける中、スタート台に上りジャパンチームのアナウンスで3名が紹介され大きな歓声上がる。サインを済ませ別府、土井、新城は非常にリラックスした表

情でスタートを待つ。39ヶ国178名が予定通り10時にスタート、5.5kmをバレード走行した後にレースがスタート。日本チームカーはエストニアチームが相乗りでサポート。

スタート直後から5名がアタック。Elammoury Mohammed(モロッコ)、TamayoMartinez Alejandro(コロンビア)、Brammeier Matthew(アイルランド)、Rodriguez Jackson(ペネゼエラ)、Kvachuk Oleksandr(ウクライナ)が集団から抜け出し逃げる。

257.2kmと長丁場のレースのため、集団は後半戦に備え全く動かない。タイム差が大きく開き、20分以上になった所で集団も動き始める。

ジロングの周回に入ってから車からの補給が出来ないため、補給開始と同時に別府が補給を要請、車列18番からトップに車を上げ補給を渡す。

20分前後のタイム差を保ちながら、ジロングの周回コースに入るが、逃がっている5名の選手がメイン集団をラップしそうなレース展開のため、チームサポートカーはトップ集団が通過するまでコースに入れず一時待機、異常なレース展開となった。

周回コースに入ってから、有力チームが積極的に動き出しトップ集団

男子エリートの3人(スタート前日ホテル前で、左から土井、別府、新城)



熱狂する沿道の観客達

男子 U23 の3人(レース翌日ホテル前で、左から小森、平塚、内間)



を追い始めメイン集団のペースが上がる。集団のペースは速いが平均的なスピードで思ったより苦しい展開にはならず、有力チームのアシストが力を使って遅れてしまうレース展開となり、強豪国の戦いの流れに乗って行く日本には有利なレース展開となった。

一気にトップ集団とのタイム差が10分に詰まり、チームカーは5周目に入りトップ集団を追い抜きメイン集団のサポートに付く。

直後にエストニアの選手が機材トラブルでサポート、サドルが折れ自転車を交換して走る。エストニアのサポートをしている間に集団のペースが上がり、30名前後のメイン集団が形成される。逃げていた5名のトップ集団が崩れ出し集団に吸収されていく。

1分前後でトップ集団を追う第2集団の中に日本チームの3選手が入っている。強豪国のトップ争いでアシストの選手が力尽きてゆくレース展開を見ながら、終盤のチャンスを窺う。トップ集団からのアタック合戦は決定的な逃げは決まらず、徐々に第2集団がトップ集団との差を詰め吸収、集団は再び大集団となり最終回に入る。

ラスト周回、最初の上り坂で集団は1列棒状となり再び集団が分裂。ラスト10km30名前後となったトップ集団に新城、別府が入っている。

トップ集団はそのまま加速し激しいトップ争いの中、ラスト2km20名前後の集団に絞られた集団から、数名の選手が飛び出し最終コーナーを右に曲がる。

ラスト700m直線に入ると集団は益々加速し200km以上走って来たとは思えない豪快なパワーとスピードでスプリントを制したのはHushovd Thor(ノルウェー)。日本勢は新城が最後のスプリントに残る快挙で9位。最終周までトップ集団に残った別府は2分11秒遅れで30位。最後まで勝負を諦めずに走った土井は13分53秒遅れの72位でゴール。

プロアマオープン化となってから14年、多くの困難の中、本場ヨーロッパのレース活動を通して鍛えられた力と経験が世界の大きな舞台上で戦える力を持った日本の選手が今ここに出てきた事を実感すると共に、厳しいレースを戦った選手に感謝と感動です。

ご支援ご協力いただいた皆様にご感謝すると共に、また新たなスタートで大きな目標に向かい邁進したいと思います。(監督 高橋 松吉)

【競技結果】

2010年ロード世界選手権自転車競技大会
(2010/9/29-10/3 オーストラリア・メルボルン)

個人ロードレース

男子ロード (257.2km)

1	HUSHOVD Thor NOR	6:21:49
2	BRESCHERL Matti DEN	6:21:49
3	DAVIS Allan AUS	6:21:49
9	新城 幸也 沖縄 ブイグテレコム	6:21:49
30	別府 史之 JPCA ラジオジャック	6:24:00
72	土井 雪広 山形 スキルマン	6:35:42

男子U23 (159km)

1	MATTHEWS Michael AUS	4:01:23
2	DEGENKOLB John GER	4:01:23
3	PHINNEY Taylor USA	4:01:23
3	BOIVIN Guillaume CAN	4:01:23
70	平塚 吉光 静岡 シマノレーシング	4:04:03
	小森 亮平 広島 ヴァンデ U	DNF
	内間 康平 沖縄 鹿屋体育大学	DNF

女子ロード (127.2km)

1	BRONZINI Giorgia ITA	3:32:01
2	VOS Marianne NED	3:32:01
3	JOHANSSON Emma SWE	3:32:01
38	萩原麻由子 大阪 CB あさひ	3:39:41

個人タイムトライアル (日本選手不出場)

男子ロード (45.6km)

1	CANCELLARA Fabian SUI	58:09.19
2	MILLAR David GBR	59:11.94
3	MARTIN Tony GER	59:21.68

男子U23 (31.6km)

1	PHINNEY Taylor USA	42:50.29
2	DURBRIDGE Luke AUS	42:52.19
3	KITTEL Marcel GER	43:14.30

女子ロード (22.8km)

1	POOLEY Emma GBR	32:48.44
2	ARNDT Judith GER	33:03.61
3	VILLUMSEN Linda Melanie NZL	33:04.24



女子エリートの萩原 (1つ目の丘の頂上)

女子エリートのゴールスプリント



JAPAN FIT DESIGN

日本人の頭部形状を知り尽くしたOGK KABUTOだからこそできるジャパンフィット。
ヘルメット形状に合わせたアイウェアデザインがライダーのストレスを最小限に抑える。



Bboxブイグテレコム 新城幸也選手



REDIMOS

レジモス

¥24,675 (本体価格: ¥23,500)

- サイズ: XS/S・S/M・L・XL/XXL
- JCF (財) 日本自転車競技連盟 公認
- 全7カラー



PRIMATO

Photochromic

プリマ・フォトクロミック

¥19,950 (本体価格: ¥19,000)

- NXT クリア鏡光レンズ使用
- 全3カラー

新製品の最新情報はOGK KABUTOホームページをご覧ください。

株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL.06-6747-8031



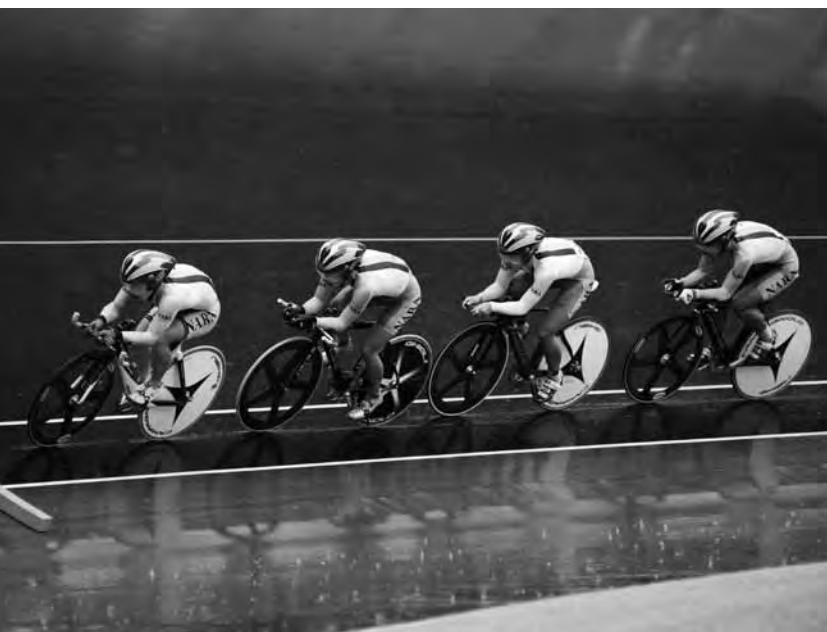
第 65 回 国民体育大会自転車競技会

総合は大分県が優勝!

少年ロードレースのメイン集団



成年ロードレースの先頭集団



団体追抜競走優勝の奈良



チームスプリント優勝の大分



少年速度競走、優勝の橋本(左:岐阜)と4位の池部(大分)



少年1kmTT 優勝の大西(大分)



成年速度競走、左から2位井上、4位佐々木、1位湯浅



成年男子1kmTT 優勝の三谷(滋賀)



4位 荒居(茨城) 2位 長尾(岐阜) 3位 西村(栃木)
5位 清水(山口) 1位 奥村(岡山)

少年ケイリン決勝



7位 中堀(大分)
5位 松本(三重) 1位 市山(神奈川) 4位 尾形(宮城) 6位 野口(熊本)
2位 石口(兵庫) 8位 畑段(京都) 3位 津村(福岡)(降格)

成年ケイリン決勝



成年スプリント優勝の古庄(上:熊本)と2位の土屋(埼玉)



少年スプリント優勝の坂本(左:栃木)と2位の田中(静岡)



少年ポイントレース決勝、先頭が優勝の中里(埼玉)



成年ポイントレース決勝、優勝の窪木(左:福島)と5位の榊原(愛知)

【競技結果】

**第65回国民体育大会自転車競技会
(2010/9/26-9/30 千葉・南房総/松戸)**

成年男子個人ロードレース(144.7km)

- | | | | |
|----|-------|----|---------|
| 1 | 中島 康晴 | 福井 | 3:27:47 |
| 2 | 野中 竜馬 | 広島 | 3:27:53 |
| 3 | 野口 正則 | 奈良 | 3:29:40 |
| 4 | 中村 弦太 | 広島 | 3:29:40 |
| 5 | 涌本 正樹 | 大阪 | 3:29:40 |
| 6 | 大庭 伸也 | 宮崎 | 3:29:46 |
| 7 | 村上 純平 | 山形 | 3:30:23 |
| 8 | 井上 和郎 | 福井 | 3:30:23 |
| 9 | 菊池 誠晃 | 愛媛 | 3:30:23 |
| 10 | 向川 尚樹 | 大阪 | 3:30:23 |

少年男子個人ロードレース(116.0km)

- | | | | |
|----|-------|-----|---------|
| 1 | 中井 俊亮 | 奈良 | 2:52:31 |
| 2 | 北村 彰也 | 和歌山 | 2:52:31 |
| 3 | 面手 利輝 | 神奈川 | 2:52:31 |
| 4 | 近谷 涼 | 富山 | 2:52:31 |
| 5 | 山崎 航 | 石川 | 2:52:31 |
| 6 | 石橋 学 | 青森 | 2:52:37 |
| 7 | 長瀬 幸治 | 埼玉 | 2:52:37 |
| 8 | 大浦 恭史 | 富山 | 2:52:37 |
| 9 | 久保田元気 | 福島 | 2:56:14 |
| 10 | 鈴木 快彰 | 神奈川 | 2:56:14 |

成年男子スプリント

- | | | |
|---|-------|-----|
| 1 | 古庄 豊全 | 熊本 |
| 2 | 土屋 壮登 | 埼玉 |
| 3 | 奥村 康三 | 兵庫 |
| 4 | 橋本 凌甫 | 東京 |
| 5 | 新納 大輝 | 鹿児島 |
| 6 | 小西 悠貴 | 京都 |

少年男子スプリント

- | | | |
|---|-------|----|
| 1 | 坂本将太郎 | 栃木 |
| 2 | 田中 諒士 | 静岡 |
| 3 | 野原 雅也 | 福井 |
| 4 | 佐伯 亮輔 | 鳥取 |

- | | | |
|---|-------|----|
| 5 | 谷口 遼平 | 三重 |
| 6 | 小川真太郎 | 徳島 |

成年男子1kmタイムトライアル

- | | | | |
|---|-------|----|----------|
| 1 | 三谷 竜生 | 滋賀 | 1:08.942 |
| 2 | 石川 雄太 | 秋田 | 1:09.715 |
| 3 | 碓 優太 | 福井 | 1:09.749 |
| 4 | 池野 健太 | 兵庫 | 1:09.797 |
| 5 | 末木 浩二 | 山梨 | 1:10.026 |
| 6 | 野口 正則 | 奈良 | 1:10.266 |

少年男子1kmタイムトライアル

- | | | | |
|---|-------|----|----------|
| 1 | 大西 貴晃 | 大分 | 1:08.845 |
| 2 | 多田 晃紀 | 岡山 | 1:09.116 |
| 3 | 栗本 尚宗 | 千葉 | 1:09.542 |
| 4 | 沼田 明久 | 山梨 | 1:09.843 |
| 5 | 坂本 周作 | 青森 | 1:09.845 |
| 6 | 江端 隆司 | 福井 | 1:10.000 |

成年男子ケリツ

- | | | |
|---|--------|-----|
| 1 | 市山 研 | 神奈川 |
| 2 | 石口 慶多 | 兵庫 |
| 3 | 津村 洸次郎 | 福岡 |
| 4 | 尾形 鉄馬 | 宮城 |
| 5 | 松本 諒太 | 三重 |
| 6 | 野口 大誠 | 熊本 |

少年男子ケリツ

- | | | |
|---|-------|----|
| 1 | 奥村 諭志 | 岡山 |
| 2 | 長尾 拳太 | 岐阜 |
| 3 | 西村宗一郎 | 栃木 |
| 4 | 荒居 翔太 | 茨城 |
| 5 | 清水 裕友 | 山口 |
| 6 | 井上 椋平 | 大分 |

成年男子4km速度競走

- | | | |
|---|-------|-----|
| 1 | 湯浅 徹 | 千葉 |
| 2 | 井上 和郎 | 福井 |
| 3 | 向川 尚樹 | 大阪 |
| 4 | 佐々木 龍 | 神奈川 |
| 5 | 勝谷 勝治 | 三重 |
| 6 | 大西 周太 | 兵庫 |

少年男子4km速度競走

- | | | |
|---|-------|----|
| 1 | 橋本 英也 | 岐阜 |
| 2 | 高士 拓也 | 三重 |
| 3 | 長瀬 幸治 | 埼玉 |
| 4 | 池部 壮太 | 大分 |
| 5 | 深田 洋幸 | 秋田 |
| 6 | 秋田 龍 | 青森 |

成年男子ポイントレース(30km)

- | | | | |
|---|-------|-----|-----|
| 1 | 窪木 一茂 | 福島 | 43p |
| 2 | 三浦 康嵩 | 青森 | 38p |
| 3 | 森田 大介 | 和歌山 | 38p |
| 4 | 山下 貴宏 | 兵庫 | 37p |
| 5 | 榊原 健一 | 愛知 | 25p |
| 6 | 野中 竜馬 | 広島 | 25p |

少年男子ポイントレース(24km)

- | | | | |
|---|-------|-----|-----|
| 1 | 中里 仁 | 埼玉 | 21p |
| 2 | 北村 彰也 | 和歌山 | 20p |
| 3 | 横谷 直人 | 大分 | 12p |
| 4 | 日野林雄大 | 愛媛 | 11p |
| 5 | 松本 耀介 | 兵庫 | 11p |
| 6 | 面手 利輝 | 神奈川 | 10p |

男子チームスプリント

- | | | |
|---|-------------|----------|
| 1 | 大分 中堀・一丸・大西 | 1:06.024 |
| 2 | 栃木 坂本・西村・田中 | 1:06.641 |
| 3 | 神奈川 亀山・巴・市山 | 1:05.683 |
| 4 | 山梨 伊藤・末木・沼田 | 1:05.776 |
| 5 | 兵庫 池野・石口・奥村 | 1:06.047 |
| 6 | 三重 勝谷・小川・谷口 | 1:06.384 |

男子4km団体追抜競走

- | | | |
|---|------------------|----------|
| 1 | 奈良 吉田・野口・入部・元砂 | 4:29.771 |
| 2 | 岐阜 大場・高橋・橋本英・矢野 | 4:36.297 |
| 3 | 福島 橋本龍・久保田・緑川・窪木 | 4:30.512 |
| 4 | 千葉 辻本・大川・湯浅・半田 | 4:31.760 |
| 5 | 福井 井上・山本・中島・碓 | 4:34.780 |
| 6 | 和歌山 森田・和田・木守・北村 | 4:34.852 |

総合成績

- | | | | |
|---|--------|----------|----------|
| 1 | 大分 66点 | 2 奈良 55点 | 3 福井 53点 |
|---|--------|----------|----------|

国民体育大会10回以上出場表彰: 中島 康晴(福井) 56~65回、福井 敬司(鳥取) 55~65回、寺本 道彦(島根) 46~61回

ACCトラックアジアカップ 2010 タイラウンド



●500mタイムトライアル

前田佳代乃 2位 37.049

★スタート半周のラップと1位のLEEは14秒91と互角だが、その後の1周で1秒以上の差をつけられてしまった。その理由はスタミナというよりもトップスピードの違いのように見受けられた。前田47X14、LEE49X14のギヤをそれぞれ使用。またほとんどの選手がDHハンドルを使用していた。

●女子スプリント

前田佳代乃 予選4位、最終8位

沼部早紀子 予選7位、最終7位

★両選手とも、対戦レースで力を発揮できず、全戦ともに敗退し、7位と8位の成績で終えた。

●女子チームスプリント

前田・沼部 1位 48.007(予選48.611)

★予選2位の日本は第一走者の前田のリードを沼部が保ち0.15秒差の僅差で勝利を飾った。香港チームはLEEとMENGのベストコンビであったことを考えると、価値のある勝利であった。

●女子オムニアム

上野みなみ 3位 16ポイント

(FL-7位, PO-3位, IP- 3位, EL-3位)

★エリミネーションでは常に先頭をキープし積極的なレースを行う。ポイントレースでは積極的に仕掛け、中盤に他3名とラップする。その後もエスケープを試みるが決まらず、結果は3位。3kmTTは4分10秒095で3位、後半ペースをあげる粘り強い走りをした。その後、雷を伴う強い雨が降りはじめ、中断するも天候が回復せず、残りの2種目がキャンセル。4種目終了時点での成績が最終順位となり、総合で3位となった。フライングラップ(13秒90)の成績が示すように、スプリントの能力が低い点は否めず、その点での向上が図られれば競走種目でももっと好成绩が期待できるのではないかとと思われる。

●男子オムニアム

元砂 勇雪 3位 16ポイント

(FL-3位, PO-4位, IP- 2位, EL-7位)

★ポイントレースではスタートと同時にアタックし、他3名の選手とラップ。その後も果敢な走りをする。他国は2名ずつエントリーしチーム戦となったことを考慮すると、結果は4位であったが非常に良いレースをしたと評価できる。エリミネーションでは、集団の後方の位置からゴールライン直前で他競技者を交わす戦法を取る。余裕を持ってレースを進めるが、4回目のエリミネートの際に、除外されているはず

の選手が競技を続行していた影響で除外されてしまう。残念ながら力を残したまま終わってしまった。4kmTTは4分58秒240のタイムで2位。後半にペースアップする粘り強い走りをした。女子同様に、悪天候のため残りの2種目がキャンセルとなり4種目での合計により、総合で3位となった。

●女子ケイリン

前田佳代乃 7位、沼部早紀子 8位

★予選では両者ともスタート直後よりペーサーの後ろの位置を取り先行する戦法を取る。そのまま先行し、なんとか3位に粘ることを期待したが、ゴール前交わされ両者ともに予選敗退。7-10位決定戦では、スタート直後より前田がペーサーの後ろを位置取り、2番手に沼部が続く。ペーサー退避後、そのままの隊列を保ち、ラスト1周のホームよりペースアップ。後続を振り切り、前田→沼部とゴールした。

●総評

今大会は、10ヶ国から74名の参加により競われた。男子エリートの短距離参加者が少なく、寂しさを感じた。

バンコクのバンクは屋外コンクリートの333.3m(最大傾斜35度)で、日本と比べると直線が長くコーナーがきつい。走路は波を打っており、あまり記録的に期待できるようなバンクではない。

大会では、韓国の男女、イランの男子、香港の女子の強さが目立った。またレバノンやミャンマーのように常連国ではない国の参加も話題に上がった。この2カ国は、大会前に現地で行われたContinental Cycling Center(CCC)のトレーニングキャンプから参加していた。CCCのアジア拠点は修善寺でスタッフは日本人であるが、アジアのトラック活性化に大きく貢献している点を評価され、大会前夜に行われたウェルカムパーティー等でも中心的存在となっていた点が強く印象に残った。

大会直前に佐々木と雨谷の2名が不参加となり、選手4人での参加となったがそれぞれが己の力を発揮し、メダルを獲得した。(吉井 功治)

【競技結果】

ACCトラックアジアカップ 2010 タイラウンド
(2010/9/11-12 タイ・バンコク)

男子スプリント

- 1 KANG Jinwon KOR
- 2 JUNG Haneul KOR
- 3 ASGHARPOUR Ahmad IRI

男子1kmタイムトライアル

- 1 IM Chaebin KOR 1:08.916

- 2 ALIASKAR Ali IRI 1:09.977
- 3 AUNG Myo Naing MYA 1:15.240

男子ケイリン

- 1 JUNG Jeonggyo KOR
- 2 ASGHARPOUR Ahmad IRI
- 3 KANG Jinwon KOR

男子4km個人追抜競走

- 1 ZARGARI Amir IRI 4:47.035
- 2 OMIRZAKOV Dias KAZ 4:54.873
- 3 CHOI Seokyeon KOR OVT

男子4km団体追抜競走

- 1 CHOI Songwoo KOR 6
- 2 IM Chaebin KOR 13
- 3 元砂 勇雪 奈良 鹿屋体育大学 16

男子チームスプリント

- 1 Korea KOR 1:05.359
- 2 Kazakhstan KAZ 1:09.099
- 3 Myanmar MYA 1:17.750

男子4km団体追抜競走

- 1 Iran IRI 4:25.112
- 2 Korea KOR 4:26.043
- 3 Chinese Taipei TPE 4:30.324

女子500mタイムトライアル

- 1 LEE Wai Sze HKG 35.935
- 2 前田佳代乃 鹿屋 鹿屋体育大 37.049
- 3 HUANG Ting Ying TPE 37.136

女子スプリント

- 1 MENG Zhao Juan HKG
- 2 LEE Wai Sze HKG
- 3 MANEEPHAN Jutatip THA
- 7 沼部早紀子 静岡 マットローチ ARIAKE
- 8 前田佳代乃 鹿屋 鹿屋体育大学

女子ケイリン

- 1 MENG Zhao Juan HKG
- 2 LEE Wai Sze HKG
- 3 MANEEPHAN Jutatip THA
- 7 前田佳代乃 鹿屋 鹿屋体育大学
- 8 沼部早紀子 静岡 マットローチ ARIAKE

女子3km個人追抜競走

- 1 HA Seonha KOR 4:07.701
- 2 NONTASIN Chanpeng THA 4:09.080
- 3 I Fang Ju TPE OVT

女子4km団体追抜競走

- 1 DIAO Xiaojuan HKG 5
- 2 HA Seonha KOR 7
- 3 上野みなみ 青森 鹿屋体育大学 16

女子チームスプリント

- 1 日本チーム 前田・沼部 48.077
- 2 Hong Kong 48.159
- 3 Thailand 48.889



女子3km団体追抜競走

- 1 Korea KOR 3:53.218
- 2 Thailand THA 4:00.054
- 3 Iran IRI 4:12.731



熊本国際ロード2010 UCI ASIA TOUR

熊本国際ロード2010/チャレンジサイクルロードレース2010九州大会



ゴールスプリントの宮澤(1位:右)と畑中(微差だったためかゴールしたあとも2人で顔を見合わせた)

【競技結果】

熊本国際ロード 2010 (UCIアジアツアー-1.2)
(2010/10/10 熊本・山鹿)

個人ロードレース (154.8Km)

- 1 宮澤 崇史 TEAM-NIPPO 4:09:42
- 2 畑中 勇介 SHMANO TEAM 4:09:42
- 3 鈴木 真理 SHMANO TEAM 4:09:46
- 4 井上 和郎 TEAM-NIPPO 4:09:54
- 5 佐野 淳哉 TEAM-NIPPO 4:09:58
- 6 品川 真寛 AISAN RACING 4:10:32
- 7 中島 康晴 TEAM-NIPPO 4:10:34
- 8 真鍋 和幸 TEAM MATRIX 4:10:39
- 9 別府 匠 AISAN RACING 4:10:42
- 10 伊丹 健治 BRIDGESTON 4:11:47

U23 優秀選手賞

- 1 伊丹 健治 BRIDGESTON ANCHOR



チャレンジロード<第1ステージ>
クラスBのスタート

チャレンジサイクルロードレース 2010 九州大会 (2010/10/9-10 熊本・山鹿)

クラス A (高校生男子)

総合成績

- 1 馬場 博之 祐誠高校 2:28:34
- 2 大村 恒平 防府商業高校 2:28:54
- 3 小林 和希 祐誠高校 2:29:24
- 4 沼口 竜馬 日出暘谷高校 2:29:29
- 5 森下 湧生 九州学院高校 2:29:59
- 6 田上 大貴 千原台高校 2:32:25
- 7 竹下 伸幸 愛工大明電高校 2:33:17
- 8 緒方 颯 日出暘谷高校 2:33:17
- 9 藤本 明德 愛工大明電高校 2:34:09
- 10 新城雄一朗 北中城高校 2:34:26

第1ステージ (50km)

- 1 小林 和希 祐誠高校 1:21:35
- 2 鳥越 敬太 祐誠高校 1:21:35
- 3 渡邊 泰暉 日出暘谷高校 1:21:35
- 4 内田 拓巳 千原台高校 1:21:35
- 5 馬場 博之 祐誠高校 1:21:35
- 6 城田 大和 北中城高校 1:21:35
- 7 沼口 竜馬 日出暘谷高校 1:21:35
- 8 入佐 直希 南大隅高校 1:21:39
- 9 原井 剣也 祐誠高校 1:21:41
- 10 大村 恒平 防府商業高校 1:21:47

第2ステージ (43.5km)

- 1 馬場 博之 祐誠高校 1:06:59
- 2 大村 恒平 防府商業高校 1:07:07
- 3 竹下 伸幸 愛工大明電高校 1:07:49
- 4 緒方 颯 日出暘谷高校 1:07:49
- 5 小林 和希 祐誠高校 1:07:49
- 6 沼口 竜馬 日出暘谷高校 1:07:54
- 7 森下 湧生 九州学院高校 1:07:54
- 8 藤本 明德 愛工大明電高校 1:07:54
- 9 新城雄一朗 北中城高校 1:07:56

- 10 鶴田 凜基 千原台高校 1:08:00

クラス B (中学生男子)

総合成績

- 1 久保田泰弘 山口ジュニアサイクル SC1:37:55
- 2 原井 博斗 福岡県車連 1:40:58
- 3 伊東 泰輝 大分県車連 1:41:48
- 4 河津 賢人 九州学院中学校 1:45:43
- 5 上野 直人 福岡県車連 1:48:35
- 6 黒枝 咲哉 大分県車連 1:50:52
- 7 藤森 俊介 大津中学校 1:50:52
- 8 古森 雄飛 九州学院中学校 1:53:25
- 9 古賀 友康 早岐中学校 1:58:15
- 10 大谷 幸平 長嶺中学校 2:01:26

第1ステージ (30km)

- 1 久保田泰弘 山口ジュニアサイクル SC 53:02
- 2 原井 博斗 福岡県車連 53:02
- 3 伊東 泰輝 大分県車連 53:49
- 4 河津 賢人 九州学院中学校 54:43
- 5 黒枝 咲哉 大分県車連 55:24
- 6 藤森 俊介 大津中学校 55:24
- 7 大谷 幸平 長嶺中学校 55:24
- 8 上野 直人 福岡県車連 56:18
- 9 古森 雄飛 九州学院中学校 56:18
- 10 古賀 友康 早岐中学校 59:07

第2ステージ (30.6km)

- 1 久保田泰弘 山口ジュニアサイクル SC 44:53
- 2 原井 博斗 福岡県車連 47:56
- 3 伊東 泰輝 大分県車連 47:59
- 4 河津 賢人 九州学院中学校 51:00
- 5 上野 直人 福岡県車連 52:17
- 6 黒枝 咲哉 大分県車連 55:28
- 7 藤森 俊介 大津中学校 55:28
- 8 古森 雄飛 九州学院中学校 57:07
- 9 古賀 友康 早岐中学校 59:08
- 10 古森 隼 井芹中学校 1:04:57

第5回 BMX アジア選手権大会



9月30日～10月1日の日程で第5回アジア選手権大会が大韓民国の堤川市で開催され、7カ国から選手が集まり熱戦が繰り広げられた。日本からは2年連続全日本チャンピオンの三瓶将廣と北京五輪出場の阪本章史を含む、エリート男子6名、エリート女子1名、ジュニア男子2名、ジュニア女子2名の計11名が出場。メカニックも帯同させ、機材のケアも万全な体制で挑んだ。

ジュニア女子では、予選から決勝まで終始トップを走る中国選手を追いつめたものの、あと1歩及ばず、渡辺楓が準優勝。藤井和音は3位に入った。

ジュニア男子は、日本の2選手以外にメンズセクションのジャンプを飛ぶことができず、タイムトライアル当日に

なってウーメンズセクションにコースが変更された。吉村樹希敢は圧倒的な速さで他の選手を寄せ付けることなくアジアチャンピオンに輝いた。瀬古祐太も準優勝し日本がワンツーフィニッシュを達成した。

エリート女子は、昨年表彰台を独占した中国選手に割って入り、三輪郁佳が準優勝と健闘した。

タイトル奪取を旗印に挑んだエリート男子は、高山祐次郎が準決勝で敗退した誤算はあったものの、残る5人は順当に決勝へと駒を進めた。決勝では三瓶がスタートこそ香港のスティーブ・ウォンとトップ争いを展開するものの、第1コーナーで先行を許してしまった。そのままウォンがトップを守りアジア選5連覇を達成した。三瓶は準優勝、阪本は3位に入った。日本勢は全4クラスで7個のメダルを獲得した。

今大会を通じて、日本が世界に迫っていくて行くように、アジアの国々も日本との差が縮まってきたと感じた。中国やタイの技術向上や国としての取り組みなど、目を引く点も多い。アジア全体でBMXが飛躍的に盛り上がり

を見せており、結果につながる日も遠くはないように感じられた。日本人選手でもジュニアの好成績は、将来のオリンピックに向けて希望をもたせて余りあるものだった。(戸川祐一)

【競技結果】

2010年第5回 BMX アジア選手権大会
(2010/9/30-10/1 大韓民国・チェジョン)

男子エリート

- | | | | |
|---|---------------------------|-----|-------|
| 1 | WONG Steven Patrick Marie | HKG | |
| 2 | 三瓶 将廣 | 神奈川 | |
| 3 | 阪本 章史 | 大阪 | |
| 4 | 高橋 堅太 | 岡山 | |
| 6 | 佐伯 進 | 静岡 | |
| 8 | 高山 一成 | 埼玉 | |
| | 高山祐次郎 | 埼玉 | 準決勝敗退 |

女子エリート

- | | | |
|---|-------------|-----|
| 1 | MA Liyun | CHN |
| 2 | 三輪 郁佳 | 広島 |
| 3 | LIAO Zhixin | CHN |

男子ジュニア

- | | | |
|---|-------------------|-----|
| 1 | 吉村樹希敢 | 大阪 |
| 2 | 瀬古 祐太 | 三重 |
| 3 | WICHANA Jukrapech | THA |

女子ジュニア

- | | | |
|---|--------|-----|
| 1 | LU Yan | CHN |
| 2 | 渡辺 楓 | 岡山 |
| 3 | 藤井 和音 | 愛知 |

日本スポーツマスターズ 2010 自転車競技会



【競技結果】

日本スポーツマスターズ 2010 自転車競技会
(2010/09/19 三重・伊勢)

個人ロードレース

男子1部(35～40歳未満)(51km)

- | | | | |
|----|-------|------------|---------|
| 1 | 黒田 篤司 | 福井 勝山市役所 | 1:12:24 |
| 2 | 石堂 大悟 | 広島 | 1:12:24 |
| 3 | 中田 尚志 | 京都 関西ガスメータ | 1:12:25 |
| 4 | 青木 順吾 | 山口 別府市役所 | 1:12:25 |
| 5 | 野田 明宏 | 愛知 カワカ家具 | 1:12:26 |
| 6 | 辻 俊之 | 大阪 | 1:12:36 |
| 7 | 武田 秀明 | 長野 ミツ製作所 | 1:12:36 |
| 8 | 浅野 真則 | 三重 | 1:12:37 |
| 9 | 福田 透 | 滋賀 マスター電工 | 1:12:37 |
| 10 | 守屋 清国 | 静岡 浜松消防局 | 1:12:38 |

男子2部(40～45歳未満)(45km)

- | | | | |
|---|-------|-----------|---------|
| 1 | 三船 雅彦 | 京都 マツインター | 1:04:35 |
| 2 | 松井 久 | 大阪 | 1:04:35 |
| 3 | 杉澤 康之 | 三重 | 1:04:38 |

- | | | | |
|----|-------|----------|---------|
| 4 | 岩尾 伸一 | 奈良 ナリ磨鋼材 | 1:05:30 |
| 5 | 田畔 嘉人 | 滋賀 | 1:05:30 |
| 6 | 渡辺 雅幸 | 愛知 MAP | 1:05:36 |
| 7 | 和坂 素材 | 大阪 | 1:05:36 |
| 8 | 矢田 哲也 | 三重 ダイモン | 1:05:37 |
| 9 | 太田 誠 | 愛知 生川倉庫 | 1:05:37 |
| 10 | 三谷 均 | 香川 | 1:05:37 |

男子3部(45～50歳未満)(45km)

- | | | | |
|----|-------|-----------|---------|
| 1 | 苗村 徹 | 大阪 | 1:07:14 |
| 2 | 笹原 康彦 | 岐阜 花の木歯科 | 1:07:14 |
| 3 | 三村 尚 | 岡山 パナニック | 1:07:14 |
| 4 | 永井 辰雄 | 福井 北陸電力 | 1:07:15 |
| 5 | 前川 圭助 | 滋賀 フレンドリー | 1:07:15 |
| 6 | 平野 政一 | 山口 防府市役所 | 1:07:16 |
| 7 | 三上 強 | 広島 TRW | 1:07:16 |
| 8 | 安東 秀輪 | 岡山 河合郵便局 | 1:07:16 |
| 9 | 岡武 孝浩 | 岐阜 正岡工業 | 1:07:16 |
| 10 | 伊藤 高明 | 大阪 | 1:07:16 |

男子4部(50～55歳未満)(36km)

- | | | | |
|----|-------|----------------|-------|
| 1 | 田中 謙治 | 山口 柳井警察署 | 53:20 |
| 2 | 福島 雄二 | 熊本 ハステックス | 53:21 |
| 3 | 松井 正通 | 京都 山口学園 | 53:29 |
| 4 | 長谷部博則 | 高知 島津病院 | 53:29 |
| 5 | 宮岡 博 | 山口 防府市役所 | 53:29 |
| 6 | 山田 良人 | 兵庫 伊丹自衛隊 | 53:29 |
| 7 | 吉川 伸 | 奈良 | 53:29 |
| 8 | 山口 勝明 | 滋賀 東洋コミュニティ S. | 53:29 |
| 9 | 宮本 光則 | 石川 崎田建設 | 53:30 |
| 10 | 佐藤 修 | 北海道 函館高校専学 | 53:30 |

男子5部(55～60歳未満)(36km)

- | | | | |
|---|-------|--------|-------|
| 1 | 澤田 龍之 | 静岡 ススキ | 53:28 |
|---|-------|--------|-------|

- | | | | |
|----|-------|------------------|-------|
| 2 | 高橋 秀樹 | 静岡 ヤマハ | 53:29 |
| 3 | 井上 善広 | 広島 尾道市消防局 | 53:29 |
| 4 | 西丸 房雄 | 大分 日エスロード | 53:30 |
| 5 | 梅村 郁夫 | 兵庫 中部管業 | 53:31 |
| 6 | 小林 英樹 | 長野 東日本システム建 | 53:34 |
| 7 | 岡 宏 | 東京 Oka Fine Arts | 55:29 |
| 8 | 吉田 正紀 | 岩手 吉田歯科医院 | 57:29 |
| 9 | 小沢 秀平 | 滋賀 京都新聞社 | -1Lap |
| 10 | 大重 富男 | 富山 日之出興発 | -1Lap |

男子6部(60歳～)(30km)

- | | | | |
|----|-------|----------|-------|
| 1 | 山本 章造 | 岡山 | 47:41 |
| 2 | 木村 澄義 | 山口 | 47:41 |
| 3 | 加藤 健治 | 愛知 | 47:42 |
| 4 | 杉野 平和 | 三重 | 47:45 |
| 5 | 磯部 善男 | 滋賀 ISOBE | 48:00 |
| 6 | 中村 仁 | 東京 | 48:00 |
| 7 | 中村 博司 | 大阪 シノ | 48:03 |
| 8 | 望月 正明 | 滋賀 | 48:30 |
| 9 | 川崎 俊雄 | 静岡 フジヤマ | 48:30 |
| 10 | 中村 英夫 | 高知 西内鋼材 | 48:45 |

女子(35歳～)(30km)

- | | | | |
|----|-------|-------------|-------|
| 1 | 高松美代子 | 東京 出雲小・教 | 51:35 |
| 2 | 藤村ちはる | 広島 三原中之町干 | 51:37 |
| 3 | 菱田恵美子 | 滋賀 | 51:37 |
| 4 | 深海 美保 | 東京 吉野家 | 51:38 |
| 5 | 坂井 弘美 | 富山 | 51:38 |
| 6 | 菊池 香 | 神奈川 | 51:38 |
| 7 | 永島 律子 | 京都 宇治田原小 | 51:40 |
| 8 | 市川 寿美 | 高知 オーションテック | 51:50 |
| 9 | 八幡富美代 | 石川 桜ヶ丘病院 | -1lap |
| 10 | 森 真己子 | 滋賀 大津地方検察 | -1lap |

2010年マウンテンバイク世界選手権大会



DHI 末政実緒 5位、XCO 山本幸平 28位

メディアからも注目される末政



8月31日から9月5日までカナダはケベック州モンサンタンにて2010年マウンテンバイク世界選手権が行われた。日本からはダウンヒル5名、クロスカントリー10名の参加。世界選は各国のナショナルチャンピオンやランキング上位者が世界の座を懸けて戦う年に一度の世界最高峰のレース。

コースはダウンヒル、クロスカントリーともに非常にハードなもので、ダウンヒルはハイスピードのセクションに大きな岩がゴロゴロとありブレーキレバーが握れなくなるほどの衝撃が続く。クロスカントリーは長い登りは無く、細かいアップダウンを繰り返す中にロックセクションが多くラインミスすると登り切れなくなってしまう箇所が多かった。世界的な流れとしてハイスピードなコース設定をしているようだ。

9月1日に最初の種目が始まった。各国の層の厚さを示すチームリレーに武井、片山、竹之内、山本が出場、1周交替で4人の合計タイムで順位を競う。序盤から中盤にかけて順位を上げたが終盤に各国の追い上げに合い19チーム中14位でフィニッシュ。クロスカントリー女子ジュニアには岩出が出場。難しいコースの攻略に手こずっていたが善戦し23位でフィニッシュした。

3日にはクロスカントリー男子ジュニアに山本、U23クラスに竹之内と合田が出場。ジュニアの山本はスタート後のハイスピードの展開に苦戦しながらも懸命に前を追ったが-2lapの65位でレースを終えた。

続いてU23クラス。竹之内、合田ともに好調なスタートだったがU23のトップ選手達はワールドカップでもエリートに混ざって上位で走る実力者

達、徐々に差が開きはじめ合田が-4lapで58位、竹之内は善戦したものの-1lapの46位でレースを終えた。

4日はクロスカントリー男女エリート。ワールドカップを転戦する日本のエース山本を筆頭に松本、武井、斉藤、平野、女子は日本チャンピオンの片山が出場。前日までの好天から一変、雨が降ったり止んだりの難しいコンディションの中、スタート後から片山は前方に位置し周回毎に順位を上げる攻めの走り、中盤でパンクのトラブルがあったものの懸命の追い上げで過去最高位の24位でゴールした。

午後に男子エリートがスタート。山本が世界の強豪を相手に好走を見せ、細かい順位の変動はあるものの20位前半を走り続け、28位でフィニッシュ、日本人もついにここまで来た！平野71位、武井72位、松本73位、斉藤76位でレースを終えた。

最終日はダウンヒル女子エリートに末政、飯塚、男子に青木、ジュニアに清水、井本が出場。世界で戦い続ける末政があと4人を残すまでホットシートに座り、胸を熱くさせてくれたが最終的に5位、飯塚は転倒によりリタイアとなった。

男子の青木は果敢な走りを見せたが世界の壁は厚く50位。ジュニアの清水は35位、井本は37位でフィニッシュ。

世界へは一步ずつ近付いてはいるが全体的な強化が更に必要だと強く感じた。(小笠原崇裕)

【競技結果】

2010年マウンテンバイク世界選手権大会
(2010/8/31-9/5 カガ・モンタン)

XC チームリレー (18.4km)

1	スイス	SUI	1:06:00
2	ドイツ	GER	+0:18
3	チェコ	CZE	+0:41
14	日本	武井・竹之内・片山・山本	+8:12

XCO 男子エリート (33km)

1	HERMIDA RAMOS José Antonio	ESP	1:52:26
2	KULHAVY Jaroslav	CZE	+0:29
3	STANDER Burry	RSA	+1:10
28	山本 幸平	北海道 アリチストン	+10:18
71	平野 星矢	長野 アリチストン	-3laps

72	武井 亨介	茨城 FORZAフォルツァ!	-3laps
73	松本 駿	長野 TREK	-3laps
76	斉藤 亮	長野 CORRATEC	-3laps

XCO 男子 U23 (30.6km)

1	FLÜCKIGER Mathias	SUI	1:45:15
2	LITSCHER Thomas	SUI	+0:30
3	GALLATI Patrik	SUI	+1:04
46	竹之内 悠	京都 EURASIA	-1lap
58	合田 啓祐	香川 Specialized	-4laps

XCO 男子ジュニア (26km)

1	VAN DER HEIJDEN Michiel	NED	1:33:54
2	TRARIEUX Julien	FRA	+1:48
3	SCHELB Julian	GER	+2:14
65	山本 兆	北海道 ダンガリ	-2laps

XCO 女子エリート (26km)

1	WLOSZCZOWSKA Maja	POL	1:48:21
2	KALENTIEVA Irina	RUS	+0:48
3	KOERBER Willow	USA	+0:52
24	片山 梨絵	神奈川 Specialized	+10:39

XCO 女子ジュニア (16.8km)

1	FERRAND PREVOT Pauline	FRA	1:20:33
2	BELOMOYNA Yana	UKR	+0:47
3	GROBERT Helen	GER	+1:21
23	岩出 愛未	愛知 club SY-Nak	-1lap

XCO 女子 U23 (21.4km) 日本不出場

1	ENGEN Alexandra	SWE	1:30:33
2	LAST Annie	GBR	+0:43
3	GORYCKA Paula	POL	+3:04

DHI 男子エリート

1	HILL Samuel	AUS	4:37.93
2	SMITH Steve	CAN	+2.63
3	MINNAAR Greg	RSA	+3.00
50	青木 卓也	東京 Team Giant	+32.64

DHI 女子エリート

1	MOSELEY Tracy	GBR	5:17.47
2	JONNIER Sabrina	FRA	+7.50
3	RAGOT Emmeline	FRA	+10.64
5	末政 実緒	兵庫 FUNFANCY	+12.79
	飯塚 朋子	大阪 team corrateg	DNF

DHI 男子ジュニア

1	BROSNAN Troy	AUS	4:50.71
2	MULALLY Neko	USA	+0.06
3	BUCHANAN Lewis	GBR	+9.05
35	清水 一輝	愛知 AKI Factory	+39.70
37	井本はじめ	兵庫 Transition R.	+40.28

DHI 女子ジュニア 日本不出場

1	ROSSER Lauren	CAN	5:59.55
2	LOMBARD Fanny	FRA	+13.95
3	BERTEAUX Julie	FRA	+20.19

4X 男子 日本不出場

1	SLAVIK Tomas	CZE
2	GRAVES Jared	AUS
3	PROKOP Michal	CZE

4X 女子 日本不出場

1	BUCHANAN Caroline	AUS
2	HORAKOVA Jana	CZE
3	LABOUNKOVA Romana	CZE

ツール・ド・北海道 2010

ブリヂストンアンカー清水都貴が総合優勝!



【競技結果】

ツール・ド・北海道 2010

(2010/9/16-20 北海道・道南)

700-kg 個人TT (0.8km) 函館

- 1 西谷 泰治 愛三工業レーシングチーム 53.01
- 2 HSIAO Shih Hsin アクションサイクリング 53.09
- 3 辻 善光 宇都宮ブリッツェン 53.23
- 4 盛 一大 愛三工業レーシングチーム 53.62
- 5 吉田 隼人 鹿屋体育大学 53.98
- 6 PARK Sung Baek 大韓民国チーム 54.30
- 7 宮沢 崇史 TEAM NIPPO 54.39
- 8 福田 真平 愛三工業レーシングチーム 54.67
- 9 福島 晋一 クムセン・ンセンアジア 54.73
- 10 木守 望 京都産業大学 54.82

第1ステージ (216.5km) 北斗～寿都

- 1 PARK Sung Baek 大韓民国チーム 5:30:05
- 2 宮沢 崇史 TEAM NIPPO 5:30:05
- 3 HSIAO Shih Hsin アクションサイクリング 5:30:05
- 4 鈴木 真理 シマルレーシング 5:30:05
- 5 清水 都貴 チームブリヂストンアンカー 5:30:05

- 6 綾部 勇成 愛三工業レーシング 5:30:05
- 7 奈良 基 クムセン・ンセンアジア 5:30:05
- 8 GAZVODA Gregor ARBÖ-KTM 5:30:05
- 9 辻 善光 宇都宮ブリッツェン 5:30:05
- 10 小坂 光 宇都宮ブリッツェン 5:30:05

第2ステージ (186.0km) 倶知安

- 1 清水 都貴 チームブリヂストンアンカー 4:55:22
- 2 佐野 淳哉 TEAM NIPPO 4:55:22
- 3 CHOI Jong Gyun 大韓民国チーム 4:55:31
- 4 綾部 勇成 愛三工業レーシング 4:55:34
- 5 村上 純平 シマルレーシング 4:55:38
- 6 PÖLL Stefan ARBÖ-KTM 4:55:49
- 7 内間 康平 鹿屋体育大学 4:55:57
- 8 狩野 智也 チームブリヂストンアンカー 4:56:11
- 9 BARKHOUSE Brian 北海道選抜 5:01:36
- 10 鈴木 真理 シマルレーシング 5:01:36

第3ステージ (165.0km) 室蘭～恵庭

- 1 山本 元喜 鹿屋体育大学 4:14:15
- 2 GAROFALO Vincenzo Team NIPPO 4:14:25
- 3 FENG Chun Kai アクションサイクリング 4:14:25
- 4 YOUM Jung Hwan 大韓民国チーム 4:14:25
- 5 鈴木 譲 シマルレーシング 4:14:25
- 6 PARK Sung Baek 大韓民国チーム 4:15:57
- 7 内間 康平 鹿屋体育大学 4:15:57
- 8 辻 善光 宇都宮ブリッツェン 4:15:57
- 9 宮沢 崇史 TEAM NIPPO 4:15:57
- 10 福島 晋一 クムセン・ンセンアジア 4:15:57

第4ステージ (63.0km) 札幌

- 1 PARK Sung Baek 大韓民国チーム 1:23:42
- 2 鈴木 真理 シマルレーシング 1:23:42
- 3 宮沢 崇史 TEAM NIPPO 1:23:42
- 4 HSIAO Shih Hsin アクションサイクリング 1:23:42
- 5 笠原 恭輔 中央大学 1:23:42
- 6 綾部 勇成 愛三工業レーシング 1:23:42
- 7 LEE Wei Cheng アクションサイクリング 1:23:42
- 8 CHOI Jong Gyun 大韓民国チーム 1:23:42
- 9 小室 雅成 湘南ベルマーレ 1:23:42
- 10 清水 都貴 チームブリヂストンアンカー 1:23:42

個人総合時間賞

- 1 清水 都貴 ブリヂストンアンカー 16:05:51
- 2 佐野 淳哉 TEAM NIPPO 16:05:56
- 3 CHOI Jong Gyun 大韓民国 16:06:03



- 4 綾部 勇成 愛三工業レーシング 16:06:13
- 5 村上 純平 シマルレーシング 16:06:14
- 6 PÖLL Stefan ARBÖ-KTM 16:06:34
- 7 内間 康平 鹿屋体育大学 16:06:43
- 8 狩野 智也 ブリヂストンアンカー 16:06:57
- 9 YOUM Jung Hwan 大韓民国 16:11:06
- 10 FENG Chun Kai アクションサイクリング 16:11:07

団体総合時間賞

- 1 チームブリヂストンアンカー 48:25:31
- 2 TEAM NIPPO 48:29:22
- 3 シマルレーシング 48:29:26

個人総合ポイント賞

- 1 PARK Sung Baek 大韓民国チーム 70p

個人総合山岳賞

- 1 JANG Kyung Gu 大韓民国チーム 28p

日本航空

Dream Skyward. JAL

世界の空でお会いしましょう。



www.jal.co.jp

男子チームスプリントで優勝したスーパー Kアスリートラボ (予選タイム1分04秒133は、大会新記録)



第41回全日本実業団 自転車競技選手権大会

KEIRIN 

この大会は競輪の補助金を受けて実施されました

スケート銀メダリスト田畑の初戦
個人追抜で4分を切り実業団記録で優勝



男子団体追抜優勝のマトリックス

500mTT、大会記録で優勝した前田



男子ケイリン決勝、先頭が勝者の矢野



男子1kmと4km二冠の大屋 (写真は4kmIP)

経済産業大臣旗 第44回全日本実業団対抗サイクルロードレース



TEAM NIPPO の佐野が優勝!

NIPPOのガローファロが引くメイン集団



男子 佐野のゴール



女子 西のゴール

【競技結果】

第44回全日本実業団対抗サイクルロードレース (2010/9/23 静岡・日本CSC)

TR (40km)

1	佐野 淳哉	TEAM NIPPO	2:29:32
2	畑中 勇介	シマルレーシング	2:30:11
3	GAROFALO Vincenzo	TEAM NIPPO	2:30:11
4	井上 和郎	TEAM NIPPO	2:30:20
5	別府 匠	愛三工業レーシング	2:30:23
6	村上 純平	シマルレーシング	2:30:28
7	福島 晋一	GEUMSAN	2:30:28
8	岩島 啓太	なるしまフレンド	2:30:28
9	小坂 光	宇都宮ブリッツェン	2:30:28
10	品川 真寛	愛三工業レーシング	2:30:29

FR (25km)

1	西 加南子	LUMINARIA	50:44
2	針谷千紗子	サイクルベースあさひ	50:47
3	高橋 奈美	JBCF J-FEMININ	50:50
4	星川恵利奈	湘南ベルマーレコムレイト	50:54
5	井上 玲美	日野自動車レーシング	50:59
6	智野 真央	MUUR ZERO	51:29
7	西塚 優美	cicli HIDE	51:32
8	豊岡 英子	パナソニックレディーズ	52:30
9	福本 千佳	Ready Go Japan	52:45
10	佐藤 咲子	Ready Go Japan	52:46

団体戦成績

1	TEAM NIPPO	460p
2	シマルレーシング	270p
3	愛三工業レーシングチーム	140p

【競技結果】

第41回全日本実業団自転車競技選手権 (2010/9/18-19 長野・松本かりがね)

男子スプリント

1	奥平 充男	JPCA 岩井商会レーシング
2	吉本 哲郎	JPCA 〆ロスタタニムラ
3	下沖 功児	宮城 湘南愛輪会
4	松谷 秀幸	神奈川 Super-K Athlite Lab.
5	金子 幸央	栃木 Namazu + Tochigi
6	近藤 寛央	茨城 Super-K Athlite Lab.

男子1kmタイムトライアル

1	大屋 健司	JPCA 〆ロスタタニムラ	1:08.119
2	下沖 功児	宮城 湘南愛輪会	1:08.139
3	山崎 潤	神奈川 JAMIS	1:09.487
4	小峰 烈	長野 B-SOUL	1:09.554
5	奥平 充男	JPCA 岩井商会	1:09.750
6	柿澤 大貴	長野 B-SOUL	1:09.944

男子ケリソ

1	矢野 賢児	高知 リンゴールド T.T
2	福富 義雄	栃木 Namazu + Tochigi
3	北川 光治	静岡 マットローチェ ARIAKE
4	田畑 健太	高知 リンゴールド T.T
5	大村 慶二	東京 TEAM JAMIS
6	市川 英昭	神奈川 湘南愛輪会

男子4km個人追抜競走

1	大屋 健司	JPCA 〆ロスタタニムラ	4:56.521
2	澤田 賢匠	京都 マトリックス	5:00.533
3	矢野 賢児	高知 リンゴールド	4:57.971
4	山崎 潤	神奈川 JAMIS	5:00.715
5	松本 貞行	京都 Sakatani	5:11.637

6	善波 昭	東京 JAMIS	5:14.504
---	------	----------	----------

男子エリミネーション

1	森野 葵	静岡 マットローチェ ARIAKE
2	高橋 仁	千葉 チーム・チェフロ
3	北川 光治	静岡 マットローチェ ARIAKE
4	川本 憲一	大阪 〆ロスタタニムラ
5	佐竹 亮太	奈良 パナソニックレーシングチーム
6	田畑 健太	高知 リンゴールド T.T

男子スクラッチ (8km)

1	澤田 賢匠	京都 マトリックス	ワータク
2	向川 尚樹	大阪 マトリックス	ワータク
3	柿澤 大貴	長野 B-SOUL	
4	森野 葵	静岡 マットローチェ ARIAKE	
5	小峰 烈	長野 B-SOUL	
6	小牧 祐也	大阪 マトリックス	ワータク

男子ポイントレース (30km)

1	澤田 賢匠	京都 マトリックス	ワータク	41p
2	小牧 祐也	大阪 マトリックス	ワータク	40p
3	向川 尚樹	大阪 マトリックス	ワータク	35p
4	涌本 正樹	大阪 マトリックス	ワータク	2p
5	十時 正嗣	東京 TEAM JAMIS		-7p
6	松本 貞行	京都 Sakatani R.		-36p

男子4km団体追抜競走

1	マトリックス	向川・小牧・涌本・澤田	4:40.662
2	JAMIS	大村・山崎・十時・善波	4:44.983

男子チームスプリント

1	Super-K	近藤・古川・松谷	1:04.594
2	〆ロスタタニムラ	川本・吉本・大屋	1:05.480
3	湘南愛輪会	下沖・土谷・亀山	1:06.229
4	Namazu +	金子・福富・篠崎	1:08.247

5	B-SOUL	柿澤・小峰・岡林	1:08.287
---	--------	----------	----------

6	マットローチェ	望月・北川・森野	1:08.593
---	---------	----------	----------

女子500mタイムトライアル

1	前田佳代乃	鹿児島 鹿屋体大	36.364
2	沼部早紀子	静岡 マットローチェ ARIAKE	37.206
3	石井 寛子	茨城 Super-K	38.108
4	渡辺ゆかり	山梨 チーム・チェフロ	38.523
5	田畑 真紀	JPCA J-FEMININ	38.977
6	佃 咲江	北海道 Z-1Medalist	39.137

女子3km個人追抜競走

1	田畑 真紀	JPCA J-FEMININ	3:57.141
2	大塚 沙織	大阪 湘南ベルマーレ	4:17.450
3	石井 寛子	茨城 Super-K	4:11.646
4	近内 稚明	福島 Super-K	4:12.138
5	濱田 真子	東京 湘南愛輪会	4:15.472
6	浅田 聖奈	愛知 TEAM 光	4:33.162

女子ケリソ

1	石井 寛子	茨城 Super-K Athlite Lab.
2	沼部早紀子	静岡 マットローチェ ARIAKE
3	佃 咲江	北海道 Z-1MEDALIST.RC
4	濱田 真子	東京 湘南愛輪会
5	中村由香里	大阪 JBCF J-FEMININ
6	白井美早子	京都 ホンジャンス飯田

女子スクラッチ (4km)

1	石井 寛子	茨城 Super-K Athlite Lab.
2	中村由香里	大阪 JBCF J-FEMININ
3	沼部早紀子	静岡 マットローチェ ARIAKE
4	近内 稚明	福島 Super-K Athlite Lab.
5	濱田 真子	東京 湘南愛輪会
6	小谷 翠	長野 NCFR

第2回全日本ステージレース in いわて

個人総合は男子 佐々木、女子 森本!



第2回全日本ステージレース in いわて (2010/9/2-9/5 岩手・八幡平)

男子の部

個人総合時間順位

- 1 佐々木勇輔 関東高体連選抜 7:15:37
- 2 清水 啓佑 東京高体連選抜 7:16:59
- 3 池部 壮太 九州高体連選抜 7:17:07
- 4 中里 仁 小松原高校 7:17:50
- 5 石橋 学 青森高体連選抜 7:18:06
- 6 長尾 康平 愛工大名電高校 7:18:49
- 7 小橋 勇利 四国高体連選抜 7:19:04
- 8 日野林雄大 四国高体連選抜 7:19:09
- 9 紺野 元汰 神奈川高体連選抜 7:19:09
- 10 大田口 凌 宮城高体連選抜 7:19:25

チーム総合時間順位

- 1 関東高体連選抜 21:55:07
- 2 四国高体連選抜 22:00:41
- 3 宮城県高体連選抜 22:02:01



第1ステージ個人TT (30.69km)

- 1 徳田 優 北桑田高校 6:27.20
- 2 高宮 佑介 高体連選抜 6:29.87
- 3 吉田 海李 高体連選抜 6:40.69
- 4 池部 壮太 九州高体連選抜 6:42.73
- 5 谷口雄太郎 東京高体連選抜 6:43.98
- 6 石橋 学 青森高体連選抜 6:45.00
- 7 中里 仁 小松原高校 6:46.39
- 8 清水 啓佑 東京高体連選抜 6:48.28
- 9 帖地 森 北桑田高校 6:49.06
- 10 横谷 直人 九州高体連選抜 6:49.24

第2ステージ (36km)

- 1 面手 利輝 関東高体連選抜 1:05:44
- 2 佐々木勇輔 関東高体連選抜 1:05:44
- 3 北村 彰也 和歌山北高校 1:06:40

- 4 池部 壮太 九州高体連選抜 1:07:36
- 5 中里 仁 小松原高校 1:07:36
- 6 市山 襄 神奈川高体連選抜 1:07:36
- 7 紺野 元汰 神奈川高体連選抜 1:07:36
- 8 清水 啓佑 東京高体連選抜 1:07:36
- 9 小橋 勇利 四国高体連選抜 1:07:36
- 10 馬渡 伸弥 東京高体連選抜 1:07:36

第3ステージ (62.4km)

- 1 石橋 学 青森高体連選抜 3:05:37
- 2 菊地 啓汰 岩手高体連選抜 3:07:26
- 3 清水 啓佑 東京高体連選抜 3:07:26
- 4 面手 利輝 関東高体連選抜 3:07:28
- 5 市山 襄 神奈川高体連選抜 3:07:28
- 6 日野林雄大 四国高体連選抜 3:07:28
- 7 長尾 康平 愛工大名電高校 3:07:28
- 8 城田 大和 北中城高校 3:07:28
- 9 小橋 勇利 四国高体連選抜 3:07:28
- 10 高宮 佑介 宮城高体連選抜 3:07:28

第4ステージ (101.2km)

- 1 清水 啓佑 東京高体連選抜 2:55:24
- 2 中里 仁 小松原高校 2:55:24
- 3 西村 大輝 関東高体連選抜 2:55:24
- 4 池部 壮太 九州高体連選抜 2:55:24
- 5 佐々木勇輔 関東高体連選抜 2:55:32
- 6 日野林雄大 四国高体連選抜 2:56:44
- 7 長尾 康平 愛工大名電高校 2:56:46
- 8 小橋 勇利 四国高体連選抜 2:56:56
- 9 紺野 元汰 神奈川高体連選抜 2:57:06
- 10 大田口 凌 宮城高体連選抜 2:57:06

女子の部

個人総合時間順位

- 1 森本 朱美 ナショナルチーム 4:19:50



- 2 上野みなみ 鹿屋体育大学 4:20:08
- 3 福本 千佳 JCF 強化育成チーム 4:21:14
- 4 西 加南子 ナショナルチーム 4:21:22
- 5 明珍 裕子 JCF 強化育成チーム 4:22:00
- 6 森田 正美 ナショナルチーム 4:26:22
- 7 木村 亜美 鹿屋体育大学 4:28:05
- 8 中村 友香 全国高体連選抜 4:33:42
- 9 井上 玲美 JCF 強化育成チーム 4:36:08
- 10 塚越さくら 鹿屋体育大学 4:36:59

チーム総合時間順位

- 1 ナショナルチーム 8:41:47
- 2 JCF 強化育成チーム 8:43:28
- 3 鹿屋体育大学 8:48:19

第1ステージ個人TT (3.3km)

- 1 上野みなみ 鹿屋体育大学 7:13.61
- 2 森本 朱美 ナショナルチーム 7:28.55
- 3 明珍 裕子 JCF 強化育成チーム 7:30.88
- 4 中村 友香 全国高体連選抜 7:41.71
- 5 福本 千佳 JCF 強化育成チーム 7:45.99
- 6 西 加南子 ナショナルチーム 7:46.81
- 7 森田 正美 ナショナルチーム 7:55.11
- 8 井上 玲美 JCF 強化育成チーム 7:56.15
- 9 青木志都加 全国高体連選抜 8:05.90
- 10 塚越さくら 鹿屋体育大学 8:07.71

第2ステージ (14.4km)

- 1 森本 朱美 ナショナルチーム 28:47
- 2 上野みなみ 鹿屋体育大学 29:06
- 3 明珍 裕子 JCF 強化育成チーム 29:11
- 4 福本 千佳 JCF 強化育成チーム 29:31
- 5 西 加南子 ナショナルチーム 29:45
- 6 森田 正美 ナショナルチーム 29:58
- 7 木村 亜美 鹿屋体育大学チーム 31:16
- 8 中村 友香 全国高体連選抜 31:16
- 9 塚越さくら 鹿屋体育大学 31:20
- 10 井上 玲美 JCF 強化育成チーム 31:23

第3ステージ (62.4km)

- 1 西 加南子 ナショナルチーム 2:00:42
- 2 福本 千佳 JCF 強化育成チーム 2:00:43
- 3 木村 亜美 鹿屋体育大学 2:01:05
- 4 上野みなみ 鹿屋体育大学 2:02:08
- 5 森本 朱美 ナショナルチーム 2:02:08
- 6 明珍 裕子 JCF 強化育成チーム 2:03:13
- 7 森田 正美 ナショナルチーム 2:05:09
- 8 中村 友香 全国高体連選抜 2:06:07
- 9 近藤 美子 鹿屋体育大学 2:07:24
- 10 青木志都加 全国高体連選抜 2:07:26

第4ステージ (50.8km)

- 1 森本 朱美 ナショナルチーム 1:41:50
- 2 上野みなみ 鹿屋体育大学 1:41:53
- 3 明珍 裕子 JCF 強化育成チーム 1:42:14
- 4 西 加南子 ナショナルチーム 1:43:21
- 5 森田 正美 ナショナルチーム 1:43:21
- 6 福本 千佳 JCF 強化育成チーム 1:47:31
- 7 木村 亜美 鹿屋体育大学 1:48:38
- 8 中村 友香 全国高体連選抜 1:49:18
- 9 井上 玲美 JCF 強化育成チーム 1:49:37
- 10 青木志都加 全国高体連選抜 1:49:51



競技大会結果

大会名、チーム名については略して記載

MTB J2 草津 DHI

(2010/9/5 群馬・草津国際ｽﾀｰﾄﾞ)

DHI 男子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 清水 淳 神奈川 重力技研 2:07.033
- 2 松田 敦司 神奈川 MARSH 2:09.948
- 3 竹内 豪 兵庫 R/O 2:10.756
- 4 片田 亮 東京 JACAYA 2:13.430
- 5 山口 弘貴 岐阜 シｽﾞﾃｯｸ 2:14.243
- 6 植田 篤 大阪 RingoRoad 2:14.777
- 7 大村 寿男 栃木 K-bros 2:20.343
- 8 三輪 隆文 新潟 GT 2:30.052

DHI 女子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 服部 良子 神奈川 風魔横浜 2:25.328
- 2 安達 勅実 埼玉 FUST 2:32.396
- 3 朝日久美子 東京 Reaps 2:35.028

MTBｼﾞﾊﾞﾝﾄﾝｼﾞｰｽﾞ J1 富士見

XCO#5-DHI#3

(2010/9/19-20 長野・富士見)

DHI 男子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 井本はじめ 兵庫 Transition 2:31.845
- 2 青木 卓也 東京 GIANT 2:32.861
- 3 井手川直樹 埼玉 EVIL 2:33.965
- 4 向原 健司 大阪 Transition 2:35.299
- 4 小山 航 長野 Transition 2:35.299
- 6 清水 一輝 愛知 AKI Fact. 2:37.305
- 7 安達 靖 愛知 Ikuzawa 2:37.575
- 8 九島 賛汰 神奈川 KHS 2:38.670
- 9 永田 隼也 神奈川 KHS 2:40.925
- 10 金子 真吾 長野 Transition 2:41.446

DHI 女子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 末政 実緒 兵庫 Funfancy 2:56.971
- 2 飯塚 朋子 東京 corratec 3:14.369
- 3 服部 良子 神奈川 風魔横浜 3:18.875
- 4 宮下 瑠衣 兵庫 髑髏団 3:23.782
- 5 中川 弘佳 大阪 RingoRoad 3:25.949
- 6 中村 美佳 福井 MSC 3:28.728
- 7 木下 論子 奈良 髑髏団 3:35.425
- 8 渡辺 キャリ 長野 SweetRid. 3:35.986
- 9 田崎 綾 千葉 BATAVIA 3:53.727
- 10 村田 実里 山口 Van-Quish 4:16.927

XCO 男子ｸﾞﾙｰﾌﾟ (31.85km)

- 1 平野 星矢 長野 プﾘｰｽﾄﾝ1:48:35.75
- 2 辻浦 圭一 長野 プﾘｰｽﾄﾝ1:52:43.10
- 3 松本 駿 長野 TREK 1:52:54.65
- 4 山本 和弘 東京 キｳﾝﾃﾞｰﾙ1:52:56.64
- 5 斉藤 亮 長野 Corratec 1:53:50.20
- 6 門田 基志 愛媛 GIANT 1:57:58.45
- 7 竹之内 悠 京都 Eurasia 1:58:41.26
- 8 山田 主 長野 GEAX 2:00:06.43
- 9 合田 啓祐 長野 Specialized 2:00:06.43
- 10 小野寺 健 京都 Subaru 2:00:34.16

XCO 女子ｸﾞﾙｰﾌﾟ (22.75km)

- 1 片山 梨絵 神奈川 Specialized 1:29:49.89
- 2 矢沢みつき 山梨 1:32:45.44
- 3 田近 郁美 岐阜 God Hill 1:39:41.06
- 4 中込由香里 長野 SY-Nak 1:40:29.68
- 5 小林可奈子 長野 AKI Fact1:45:53.69

- 6 宮内佐季子 静岡 viento 1:50:35.33
- 7 岩出 愛未 愛知 club SY-Nak -1lap
- 8 西尾 美子 香川 焼鳥山鳥 R -1lap
- 9 埜真 賢美 岡山 Team ｸﾙｰｽﾞ -2laps
- 10 重兼みゆき 愛媛 焼鳥山鳥 R -2laps

MTBｼﾞﾊﾞﾝﾄﾝｼﾞｰｽﾞ J1 白鳥 DHI#4

(2010/9/26 岐阜・郡上)

DHI 男子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 安達 靖 愛知 Ikuzawa 2:57.922
- 2 青木 卓也 東京 GIANT 2:58.175
- 3 向原 健司 大阪 Transition 3:01.429
- 4 永田 隼也 神奈川 KHS 3:01.729
- 5 井手川直樹 埼玉 EVIL 3:02.444
- 6 井本はじめ 兵庫 Transition 3:02.677
- 7 小山 航 長野 Transition 3:02.973
- 8 金子 真吾 長野 Transition 3:04.558
- 9 九島 賛汰 神奈川 KHS 3:08.721
- 10 阿藤 寛 大阪 MSC 3:09.886

DHI 女子ｸﾞﾙｰﾌﾟ

- 1 飯塚 朋子 東京 corratec 3:42.579
- 2 中村 美佳 福井 MSC 3:54.924
- 3 服部 良子 神奈川 風魔横浜 4:09.092
- 4 宮下 瑠衣 兵庫 髑髏団 4:09.216
- 5 中川 ヒロカ 大阪 輪娛ﾛｰﾄﾞ 4:10.352
- 6 木下 論子 奈良 髑髏団 4:21.146
- 7 村田 実里 山口 Van-Quish 4:43.169
- 8 安達 勅実 埼玉 FUST 4:44.635

第46回全日本学生自転車競技新人戦・東日本大会

(2010/10/3 山梨・境川自転車競技場)

男子ｽﾌﾟﾘｯﾄ

- 1 橋本 凌甫 東京 日本大学
- 2 有川 光吏 鹿児島 中央大学
- 3 熊谷 誠也 岩手 富士大学
- 4 大倉 宏太 埼玉 東北学院大学
- 5 勝谷 勝治 三重 中央大学
- 6 伊波 直人 沖縄 日本大学

男子1kmﾀｲﾑﾄﾗｲｱﾙ

- 1 中野 俊喜 愛媛 明治大学 1:08.770
- 2 碓 優太 福井 日本大学 1:08.860
- 3 森 一馬 和歌山 日本大学 1:09.520
- 4 野口 裕生 熊本 中央大学 1:10.540
- 5 福沢 涼太 熊本 日体大学 1:11.380
- 6 栗原健一郎 静岡 日体大学 1:12.340

男子ｸﾞﾘｯﾌﾟ

- 1 和田 拓磨 茨城 明治大学
- 2 池野 健太 兵庫 中央大学
- 3 今井 一誠 東京 早稲田大学
- 4 赤澤 健 長野 信州大学
- 5 浜地 一徳 京都 日本大学
- 6 青木優太郎 長野 信州大学

男子4km個人追抜競走

- 1 郡司 昌紀 埼玉 中央大学 4:57.90
- 2 末木 浩二 山梨 日本大学 4:59.30
- 3 大中 巧基 京都 早稲田大学 4:54.41
- 4 坂本東司雄 熊本 日本体育大 5:07.38
- 5 矢次 菜 愛知 順天堂大学 5:02.22
- 6 倉林 巧和 群馬 日本体育大 5:02.94

男子ﾎﾞｲﾝﾄﾞﾚｰｽ (30km)

- 1 和田 力 和歌山 日本大学 31p
- 2 住吉 宏太 熊本 日本大学 29p

- 3 三浦 康嵩 青森 早稲田大学 16p
- 4 板橋 義浩 青森 日本大学 10p
- 5 中尾 佳祐 埼玉 順天堂大学 10p
- 6 雨宮 正樹 山梨 日本大学 9p

女子500mﾀｲﾑﾄﾗｲｱﾙ

- 1 古河 麻美 福島 日本体育大学 39.50
- 2 山田 まい 山梨 日本体育大学 40.31
- 3 湯坐 香子 福島 山梨学院大学 43.60

女子3km個人追抜競走

- 1 小島 蓉子 千葉 日体大学 4:08.350
- 2 成瀬ふたば 東京 明星大学 4:55.980

第46回全日本学生自転車競技新人戦・西日本大会

(2010/10/3 滋賀・大津びわこ競輪場)

男子ｽﾌﾟﾘｯﾄ

- 1 松本 諒太 三重 朝日大学
- 2 岡田廉太郎 高知 高知工科大学
- 3 畑段 嵐士 京都 同志社大学
- 4 吉田幸太郎 宮城 朝日大学
- 5 内手 翔太 東京 朝日大学
- 6 長光 亮平 兵庫 関西大学

男子1kmﾀｲﾑﾄﾗｲｱﾙ

- 1 木村知多賀 愛知 名産大学 1:10.137
- 2 山本 琢也 岡山 朝日大学 1:11.564
- 3 高木 隆大 岐阜 朝日大学 1:12.646
- 4 今西 薫 鳥取 朝日大学 1:12.665
- 5 吉田 拓矢 京都 立命館大 1:13.560
- 6 渡部 陽介 京都 同志社大 1:15.449

男子ｸﾞﾘｯﾌﾟ

- 1 谷岡 駿 大阪 朝日大学
- 2 穴戸 建 富山 環太平洋大学
- 3 山田 智大 兵庫 中京大学
- 4 宮野 海 京都 立命館大学
- 5 碓 謙太 福井 朝日大学
- 6 山本 浩平 宮城 環太平洋大学

男子4km個人追抜競走

- 1 吉岡 直哉 京都 京産大学 4:58.227
- 2 渡邊 浩幸 岐阜 朝日大学 5:05.268
- 3 中根 英登 愛知 中京大学 5:14.896
- 4 谷 尚樹 奈良 朝日大学 5:24.654
- 5 宮城 裕 沖縄 朝日大学 5:20.331
- 6 濱野 大介 大阪 京産大学 5:26.240

男子ﾎﾞｲﾝﾄﾞﾚｰｽ (30km)

- 1 木村 圭佑 滋賀 京都産業大学 56p
- 2 榊原 健一 愛知 中京大学 34p
- 3 小黒 祐也 新潟 環太平洋大学 18p
- 4 中西 重智 滋賀 龍谷大学 15p
- 5 前園 浩平 愛媛 立命館大学 12p
- 6 屋良進之輔 沖縄 朝日大学 9p

女子3km個人追抜競走

- 1 森 沙耶香 大分 朝日大学 4:17.69
- 2 鈴木 遊 鳥取 朝日大学 4:29.26

加盟団体住所の変更
大阪府自転車競技連盟
 〒594-1118
 大阪府和泉市みずき台1-23-14
 TEL: 080-5326-2360
 FAX: 0725-57-6657

**2010年マウンテンバイク アジア選手権大会
日本代表選手団**

大会名 2010年マウンテンバイク アジア選手権大会
開催場所 大韓民国・チェチョン (Jecheon)
大会期間 2010年9月26日～29日
派遣期間 2010年9月25日～10月1日
代表選手団

- 監督 山本 康雄
メニック 仁木 康夫・白井 三善
コーチ 小笠原崇裕
マッサー 渡辺 城作
選手 ●クロスカントリー・オリンピック (XCO)
男子エリート
山本 幸平 (北海道・チームブリヂストン・アンカー)
平野 星矢 (長野・チームブリヂストン・アンカー)
武井 亨介 (茨城・FORZA・フォルツァ!)
竹之内 悠 (京都・Team EURASIA)
女子エリート
片山 梨絵 (神奈川・SPECIALIZED)
中込由香里 (長野・SY-Nak SPECIALIZED)
男子ジュニア
山本 兆 (北海道・ダンガリー)
女子ジュニア
岩出 愛未 (愛知・club SY-Nak)
●ダウンヒル (DHI)
男子エリート
永田 隼也 (神奈川・A&F/ROCKY MOUNTAIN)
井手川直樹 (広島・EVIL/SUNSPI.com)
女子エリート
末政 実緒 (兵庫・FUNFANCY/INTENS)
飯塚 朋子 (大阪・team corrateg)

**第5回BMX アジア選手権大会
日本代表選手団**

大会名 第5回BMX アジア選手権大会
開催場所 大韓民国・チェチョン (Jecheon)
大会期間 2010年9月30日～10月1日
派遣期間 2010年9月28日～10月2日
代表選手団

- 監督 戸川 祐一
メニック 光武 正勝
選手 男子エリート
三瓶 将廣 (神奈川)・阪本 章史 (大阪)
高山 一成 (埼玉)・佐伯 進 (静岡)
高山祐次郎 (埼玉)・高橋 堅太 (岡山)
女子エリート
三輪 郁佳 (広島)
男子ジュニア
吉村樹希敢 (大阪)・瀬古 祐太 (三重)
女子ジュニア
藤井 和音 (愛知)・渡辺 楓 (岡山)

**第16回アジア競技大会
日本代表候補選手の変更について**

このたび下記のとおり表記大会の日本代表候補選手に変更がありましたのでお知らせいたします。

マウンテンバイク (MTB) 女子

- (新) 中込由香里 (長野・SY-Nak SPECIALIZED)
↑
(旧) 矢沢みつみ (山梨)

10月下旬～11月下旬の大会

期日	大会名	種目	場所
10月23日～24日	2010 ジャパンカップサイクルロードレース	RR	栃木/宇都宮
10月24日	第6回全国ジュニア自転車競技大会	RR	三重/四日市
11月3日	2010 全日本チーム対抗自転車競技大会	TR	静岡/日本CSC
11月7日	第57回全日本プロ選手権自転車競技大会 BMX レース	BMX	静岡/日本CSC
11月13日～14日	ツール・ド・おきなわ2010	RR	沖縄/名護他
11月13日～23日	第16回アジア競技大会	TR/RR/MTB/BMX	中国/広州
11月21日	関西シクロクロス第2戦マキノラウンド	CX	滋賀/高島
11月26日～28日	2010年世界室内自転車競技選手権大会	Indoor	ドイツ/シュツットガルト

加盟団体だより (9)

栃木県自転車競技連盟

本県は1980年栃木国体少年団体追抜競走にて予選トップタイムを記録したが決勝で辛酸をなめた。雪辱を誓い、強化の歴史が始まり精進を続けた。5年後、1985年鳥取国体で競技別天皇杯を手中に収めた。当時、競技者として活躍した山本宏恒氏 (現作新学院高監督) は、練習について行くことに必死であったと語る。その後、宇都宮市において1990年世界選ロードを開催、2年後にはロードプロ活躍の場としてジャパンカップが産声を上げた。2009年には日本唯一のUCI カテゴリーHCとして毎年開催。会場の宇都宮市森林公園は“聖地”として日々練習に訪れる競技者が絶えない。強化策としては、前述の山本氏を中心に諸策を試みているが、高体連加盟校と登録競技者増加の決定的な打開策とはならず苦慮している現状である。しかし、宇都宮競輪場の全面的協力体制によるスポーツテスト実施などの努力を継続し、本県自転車競技の発展に尽力する所存である。



国内自転車競技場の紹介 (その9)

競技場名：宮城県自転車競技場
 住所：宮城県黒川郡大和町宮床字松倉 92
 大和町総合運動公園内
 電話：022-346-2178
 周長：333.33 m
 幅員：11 m
 路面傾斜：(最大) 36°
 観客席：(3箇所) 1,500席



日本新記録

■ チームスプリント・333m×2

女子シニア 48 秒 077 日本チーム (沼部早紀子、前田佳代乃) 2010/09/12 タイ・バンコク

女子シニア 49 秒 164 日本チーム (沼部早紀子、前田佳代乃) 2010/06/25 マレーシア・クアラルンプール*

*本誌前号(2010年9月号)にてお知らせしましたが、大会リザルトに誤りがありましたので訂正いたします。

■ フライングスタート・200m

女子シニア 11 秒 586 太刀川麻也 (茨城・スーパーKアスリートラボ) 2003/07/07 スイス・エーグル**

女子シニア 11 秒 529 大菅小百合 (長野・三協精機) 2003/07/07 スイス・エーグル**

**日本記録に公認もれがあり、9月17日付で日本記録として上記2名のタイムを公認いたしました。これにより、現在の日本記録は大菅小百合(長野・三協精機)選手の持つ11秒529となりますのでお知らせいたします。関係者の皆様にご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。

連盟の動き (9月上旬～10月上旬)

9月 6日	ロード強化合宿	於：静岡 (～9/13)
8日	ACCトラックアジアカップ2010 タイ代表選手団出発	於：タイ→9/14
9日	第2回JCF 法人改革検討委員会	於：東京・日本自転車会館3号館4階
10日	平成22年度第2回ジュニア強化育成部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
	平成22年度第2回広報委員会・広報部会合同会議	於：東京・日本自転車会館3号館3階
15日	平成22年度第4回選手強化本部会・常務理事会・選	於：東京・日本自転車会館3号館4階
22日	平成22年度第2回ロード競技部会	於：静岡・サンバレーホテル会議室
25日	トラック強化合宿	於：静岡・日本CSC (～10/2)
25日	2010年MTBアジア選手権大会代表選手団出発	於：大韓民国→10/1
27日	2010年ロード世界選手権大会代表選手団出発	於：オーストラリア→10/4
28日	第5回BMXアジア選手権大会代表選手団出発	於：大韓民国→10/2
10月 4日	平成22年度第3回ジュニア強化育成部会	於：東京・日本自転車会館3号館3階
6日	トラック中長距離強化合宿	於：静岡・日本CSC (～10/10)

夢への補助輪。 RING!RING!プロジェクト
 競輪の補助事業



世界選手権ロード PHOTO



1つ目の頂上を行く土井



女子萩原のゴール

< JCF オフィシャル・スポンサー >



< JCF オフィシャル・サプライヤー >



シクリスムエコー No.174 2010年10月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩楯昭一

編集人/井関康正

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内

TEL03-3582-3713 FAX03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>

